

平成 28 年度

住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業費補助金

(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス支援事業)

『ZEH とは・・・』

ZEH とは、快適な室内環境を保ちながら、住宅の高断熱化と高効率設備により出来る限り省エネルギーに努め、太陽熱発電、太陽光発電等によりエネルギーを創ることで、1 年間で消費する住宅のエネルギー量が正味（ネット）で概ねゼロ以下をなす住宅のことをいいます。

■事業概要

事業規模 約 10 億円（四次公募分）

■補助対象となる事業者と住宅

補助対象となる住宅は下記①～⑤の条件を満たすものに限りです。

①申請者が常時居住する住宅。（住民票等により確認を事業完了後も求める場合があります）

②専用住宅であること。

但し、住宅の一部に店舗等の非住居部分がある場合は、居住部分が「設備等の要件及び補助対象設備等一覧」の条件を満たしている場合には申請することが出来ます。

③既築住宅の場合は、申請時に申請者自身が所有していること。（登記事項証明書の提出を求める場合があります）

④新築建売住宅の場合は、申請者は建売住宅の購入予定者であること。

⑤賃貸住宅・集合住宅は対象外。

但し、申請者が所有する賃貸住宅・集合住宅の一部に、申請者が居住する場合は、その自宅部分については申請することが出来ます。

■ 交付条件

以下の条件を全て満たすものであること。

- ① ZEH ロードマップにおける「ZEH の定義」を満たしていること。
- ② 申請する住宅は SII に登録された ZEH ビルダーが設計、建築または販売を行う住宅であること。
- ③ 導入する設備は、本事業の要件を満たしているものであること。
- ④ 要件を満たすエネルギー計測装置を導入すること。
- ⑤ 既築住宅は、住宅全体の断熱改修を含み、導入する設備は原則として全て新たに導入すること。

■ 補助金額および上限額

① 補助対象住宅

- ・ 交付要件を満たす住宅
一戸当たり定額 125 万円（地域区分・建物規模によらず全国一律）
- ・ 交付要件を満たし、寒冷地特別外皮強化仕様
一戸当たり定額 150 万円（Nearly ZEH として、設計一次エネルギー消費量が、再生可能エネルギーを加えて、基準一次エネルギー消費量から 75%以上削減されている住宅の場合は、定額 125 万円）

② 蓄熱システム

- ・ 蓄電システムの補助額：蓄電容量 1kWh 当たり 5 万円
- ・ 蓄電システムの補助額上限：補助対象経費の 1/3 または 50 万円いずれか低い金額